

サーベイランス・モニタリング中期計画(調査対象)

優先度A 期間内にサーベイランスを実施

調査対象		備考
危害要因	調査対象食品群	
カンピロバクター	鶏肉	・生産段階、加工・流通段階の汚染実態調査を継続的に実施。 ・低減対策効果を検証するための調査を実施。
	牛肉	・生産段階、加工・流通段階の汚染実態調査を実施。 ・低減対策効果を検証するための調査を実施。
サルモネラ	鶏卵	・生産段階、加工・流通段階の汚染実態調査を継続的に実施。 ・低減対策効果を検証するための調査を実施。
	鶏肉	・生産段階、加工・流通段階の汚染実態調査を継続的に実施。 ・低減対策効果を検証するための調査を実施。
腸管出血性大腸菌	牛肉	・生産段階、加工・流通段階の汚染実態調査を継続的に実施。 ・低減対策効果を検証するための調査を実施。
	野菜	・スプラウトの生産・出荷段階の汚染実態調査を実施。 ・野菜の衛生管理指針の導入効果を検証するための調査を実施。
ノロウイルス	二枚貝	・生産段階における汚染実態調査を実施。
リステリア・モノサイトジェネス	畜水産物由来の非加熱喫食調理済み食品	・生産段階、加工・流通段階の汚染実態調査を実施。

優先度B 期間内に可能な範囲でサーベイランスを実施

調査対象		備考
危害要因	調査対象食品群	
クドア・セブテンブククタータ	魚類	・生産段階における汚染実態調査を実施。

(注) 中期計画においてモニタリングの対象となる危害要因は無い。